

関係者各位

令和三年二月十三日発生福島県沖地震による学校法人仙台北学園

教育施設設備損壊修復のための寄附のお願いについて

学校法人仙台北学園関係者におかれましては、平素より本学の教育事業に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、令和三年二月十三日に発生しました福島県沖地震の影響により、本学の建物及び施設設備並びに教育用器材等備品が多大な被害を受けました。現在、それらの被害状況を調査し、令和三年四月九日の入学式に向けた準備を行っております。

幸いにして、学生及び教職員の人命に関わる被害はございませんでしたが、今後の教育業務を支障なく行えるように整備するためには多額の資金が必要となることが見込まれます。本学の他にも想像を絶する被害に遭われた被災者の皆様の心情を勘案いたしますと、遺憾の極みに堪えません。将来の日本の医療を支える人材の育成を中断させるわけには参りません。

今後とも本学が社会貢献度の高い人材を地域社会に送り出し、直接、また間接的に地域復興の一翼を担っていくことこそ、本学の使命であろうと考えております。

今般、本学復興の一助として「学校法人仙台北学園教育施設設備損壊修復のための寄附活動」を行いたいと存じます。寄附申込書を同封してありますので、本学関係者各位におかれましては、こうした事情をご理解いただき、ご協力をお願いできれば幸甚に存じます。また、このような災害が繰返される地域に対する国や県の支援制度づくり『激甚災害指定地域における〇〇推進を活用した高等教育機関の高度化・強靱化の特区申請』などを視野に入れた諸活動に加勢していただけるようお願いいたします。

末筆になりましたが益々のご健勝をお祈りし、まずは書中にてお願い申し上げます。

令和三年三月

学校法人仙台北学園

仙台リハビリテーション専門学校

学校長 渡辺 信英